

議会だより つるい

鶴居小学校の学芸会 4年生劇「じゅげむじゅげむ初天神^{はつてんじん}」

将来の 春風亭昇太 !?



平成30年度決算を認定しました！

TOPICS

- 平成30年度決算は? P2
- 9月定例会 補正予算の中身は? . P6
- 6議員が村政を問う！一般質問 . . P10
- 産業委員会 自転車観光体験 . . . P18



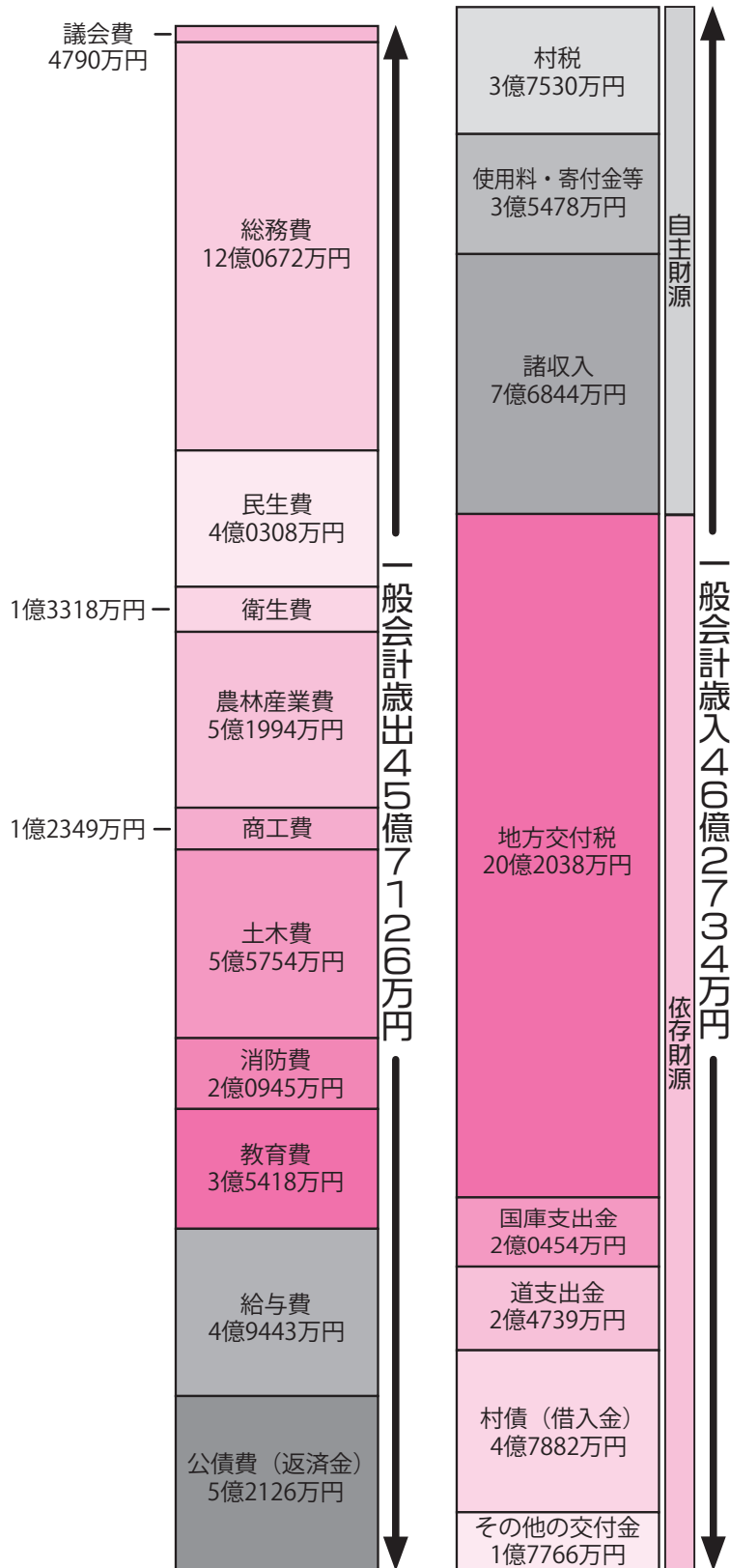
鶴居村マスコットキャラクター
「つるぼー」

税収入が増加 傾向に！

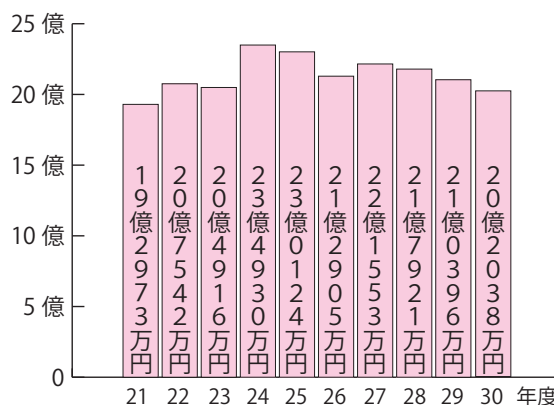


決算の概要

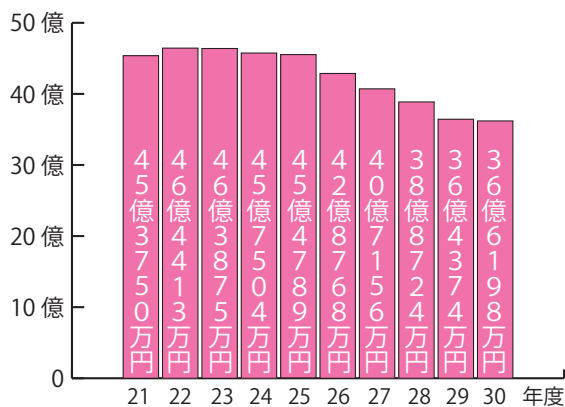
歳出 歳入



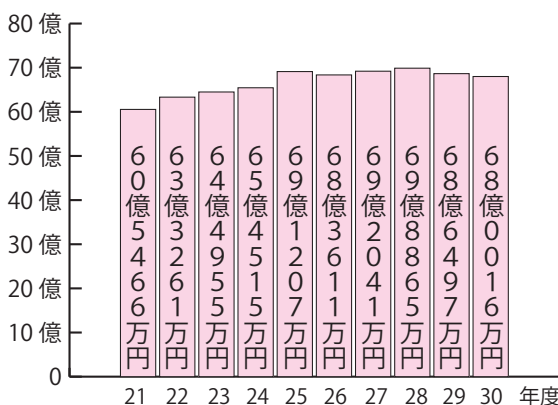
▶ 地方交付税の推移



▶ 借入金の推移 (一般会計)



▶ 基金残高(貯金)の推移 (特別会計含む)



平成30年度決算も引き続き村 ふるさとと納税も増加

平成30年度一般会計決算の特徴

- ① 歳入は1億5340万円の減収となった。備荒資金消失額の減少が主な要因。
- ② 歳出は1億5254万円の支出減となった。
- ③ 村税は716万円の増加となり、寄附金なども増加。



代表監査委員
灰塚 玲子 氏

監査意見

平成30年度鶴居村一般会計、特別会計歳入歳出決算、財産の状況、基金運用状況について延べ12日間にわたり審査を実施しました。

審査に付された歳入歳出決算書・諸書類・基金運用状況報告書について

- ① 決算係数は正確であるか。
 - ② 予算の執行は適正かつ効率的になされているか。
 - ③ 資金は適正に管理され、効率的に運用されているか。
 - ④ 財産の取得、管理、処分は適正に処理されているか。
- などを主眼に置き、担当職員から説明を聴取して実施しました。

一般会計・特別会計とも、事務・事業は概ね効果的に執

行され、健全財政を基本に産業の振興・福祉の向上、生活環境の整備、教育の充実、定住促進など、行政効果を確保し重点事業を推進したことは高く評価される。また、基金や公有財産の運用状況についても、適正に効果的な運用が図られている。

また、一般会計に占める自主財源の比率が減少したが、引き続き村税、国民健康保険税や税外収入の庁内一体となった徴収体制を強化し、今後も積極的な滞納整理に取り組み、納税意識の啓蒙と有益で安全を重視した基金の運用により、貴重な自主財源の確保に努めていただきたい。

併せて、各種補助制度について、制度創設から一定の期間を設けて効果の検証を行うなどして、効果的・効率的な事業を執行し、今後も健全財政を保持し、活力があり、村民が安心して暮らせる村づくりに取り組まれることを望みます。

平成30年度各会計決算

| 会計別 | 歳入 | 前年度比 | 歳出 | 前年度比 | 差引余剰額 | 議決の内容 |
|-------------|-----------|--------|-----------|--------|----------|-------|
| 一般会計 | 46億2734万円 | ▲ 3.2% | 45億7126万円 | ▲ 3.2% | 5607万円 | 全員賛成 |
| 水道特別会計 | 4438万円 | 7.1% | 4102万円 | 7.3% | 336万円 | 全員賛成 |
| 農業集落排水特別会計 | 5753万円 | ▲ 7.8% | 5611万円 | ▲ 8.3% | 142万円 | 全員賛成 |
| 国民健康保険特別会計 | 3億7121万円 | ▲12.3% | 3億3586万円 | ▲13.4% | 3534万円 | 全員賛成 |
| 診療所特別会計 | 7482万円 | ▲ 7.3% | 7482万円 | ▲ 7.3% | 0 | 全員賛成 |
| 介護保険特別会計 | 2億7675万円 | 9.0% | 2億3989万円 | 3.6% | 3685万円 | 全員賛成 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 3836万円 | 4.7% | 3796万円 | 4.6% | 40万円 | 全員賛成 |
| 合計 | 54億9042万円 | ▲ 3.3% | 53億5695万円 | ▲ 3.6% | 1億3346万円 | |



決算の 主な質問

決算委員会 9月11日

どう使われた？

平成30年度一般会計および特別会計の各会計決算案は、松井広道議長と議会選出監査委員の大津泰則議員を除く7議員で構成される決算特別委員会を設置し、審査を行いました。事業内容や事業効率・効果などについて活発な質疑を行い、議案ごとに討論・採決を行った結果、全ての議案を全員賛成で「可決すべきもの」と決定しました。 ※及川委員は体調不良のため欠席。

▼委員長 吉田保博



▼副委員長 松井洋和



▽村営軌道貨車の 展示方法は

佐藤吉人議員



村営軌道貨車の展示方法ですが、安平町の日本遺産「D51」の展示を参考にしてはどうか。

教育長

安平町の教育長と、そのことについて話し合っています。5年後、10年後のことを考えて検討したいと考えています。

広報広聴常任委員会で視察した安平町の道の駅に展示されている日本遺産の「D51」。さすがに凄い迫力があります。お土産品なども工夫されており、参考になりました。

▽下幌呂の防犯灯 を明るく

松井俊治委員



下幌呂地区の防犯灯を明るい物に交換し、増やすことは可能か。

住民生活課長

電柱設置も補助対象になるので、建設課と相談し検討していきたい。

▽鶴居小学校校舎の 夏はとても暑い

松井洋和委員



鶴居小学校には大きな天窓があり、夏場は大変暑い状態となっている。エアコンの設置を検討しては。

また、他の4校の暑さ対策は。

教育課長

鶴小では各教室に扇風機を2台設置し、暑さに対応しています。

北海道はエアコンの国庫補助も難しい状況なので、今後は大型扇風機などで対応していきます。



平成30年度決算は

▽脳ドック健診の受診者減少



秋里広志委員

脳ドック健診は40人80万円の予算だったが減少した実績となっている。受診人数が減った原因と今後のPRについては。

保健福祉課長補佐

人数は24人で、希望者は全員健診を受けたが、経過観察中にある人や健診を受けるのをやめた人もいます。今後もしっかりとPRしていきます。

▽老人入浴券

の使い方



東 隆行委員

老人入浴券をもらっても温泉に行けない高齢者に、別な形で対応できないか。

保健福祉課長

70歳以上の方に年12枚交付しているが、温泉に行けない高齢者に向けて今後内部検討します。

▽軌道貨車を長期計画の中に



佐藤吉人委員

村の長期計画の観光事業の中に、軌道貨車も盛り込んでほしい。

教育長

9月に釧根の軌道関係者を招き構想を具体化します。

11月のシンポジウムで出た考えやアイデアを参考に進めていきたいと考えています。

▽カラスもエゾシカも増えている



東 隆行委員

最近カラスも鹿も増えている。来年度からワナを増やしたほうがいいのでは。

企画財政課長

野生鳥獣被害を防ぐためには継続あるのみなので、カラスの箱ワナも増やすなど強化対応していきます。

▽不能欠損にならないように



秋里広志委員

自主財源の中の滞納繰越額について、徴収率は良くなっているが、今後不能欠損にならないような対策は。

企画財政課長

滞納繰越額については、収納PRをしたり、場合によっては差し押さえするなど徴収強化ははかり、公平な課税徴収に努めています。

▽国安教育長が勇退「教育の鶴居」の源は



松井洋和委員

鶴居村の児童生徒の学力が管内的にも高いレベルにあり、「教育の鶴居」と言われるようになった主な要因はここに。

教育長

鶴居村は学校力、教師力、地域力、行政力、そして総合力が昔から他の町村に比べてレベルが高く、この5つの力が揃っていれば教育のレベルは自然と高まっていくと思っています。常に将来を見据えて進んでいると分析しています。



民家の畑にもエゾシカが来ています。

定例会 主な内容

9月定例会のあらまし



松井広道議長

第3回定例会は9月10日に開会し、12日に閉会しました。
村長からの提出議案は22件で、内訳は報告1件、認定7件、条例改正7件、補正予算5

件、人事案件2件です。議員発議は5件です。すべての議案が原案通り可決されました。一般質問では、6議員が11項目の質問で村政を問いました。

▽国安教育長が勇退

「教育の鶴居」に全力を注いだ国安修一教育長が9月末で勇退されました。



教育長を勇退された国安修一さん

▽ファミリースポーツセンター解体工事増額

6130万円

ファミリースポーツセンターを解体するにあたり、アスベスト処理が必要などが判明しました。それにより、ファミリースポーツセンターや旧診療所、駐車場などの解体工事費が6130万円増額され、1億2130万円になります。

▽既存の商工業者にも新たな支援制度

400万円

村上新教育長に！

▽教育長の任命

むらかみあきひろ
村上明寛さん (60歳)

任期は3年



▽教育委員の任命

ふじわらちあき
藤原千晶さん (47歳)

任期は3年



アスベスト処理が必要に

5年ごとに最大 250 万円助成

- 新規開業支援事業 (最大 850 万円 (条件付き)・対象経費の 1/2 以内)
起業するために必要な施設の整備及び改修等を行う事業 (工事請負費・委託費・備品購入費)
- 新分野進出支援事業 (最大 850 万円 (条件付き)・対象経費の 1/2 以内)
既存の村内事業者が新分野に進出し、新たに開始する事業 (工事請負費・委託費・備品購入費)
- 事業継続支援事業 (最大 250 万円・対象経費の 1/2 以内)
安定的な事業継続を図るために行う事業 (報償費・広告宣伝費・工事請負費・委託費・備品購入費)
- 観光推進事業 (最大 500 万円・対象経費の 1/2 以内)
村内観光業の推進に資する旅館業法 (昭和 23 年 7 月 12 日 法律第 138 号) に基づく宿泊施設の整備及び改修等を行う事業 (工事請負費・委託費・備品購入費)

※上記1、2の事業については、令和2年4月以降の事業が対象となります。



国安教育長が勇退、

令和元年度各会計補正予算

| 会計別 | 補正額 | 総額 | 議決の内容 |
|--------------|------------|-------------|---------------|
| 一般会計 | 4億6533万8千円 | 54億9494万4千円 | 賛成6人反対1人により可決 |
| 水道特別会計 | 326万0千円 | 5546万0千円 | 全員賛成により可決 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 170万0千円 | 5695万9千円 | 全員賛成により可決 |
| 国民健康保険特別会計 | 1002万7千円 | 3億7222万7千円 | 全員賛成により可決 |
| 介護保険特別会計 | 3564万2千円 | 2億9164万2千円 | 全員賛成により可決 |



初代議長
細沼子之松氏



2代・6代議長
越野正季氏



3代議長
宮田四郎氏



4代議長
西野豊市氏



5代議長
植田薫明氏



7代議長
三浦菊治氏



8代議長
中田璋氏



9代議長
菅原敬氏

肖像画作成

鶴居村議会第10代議長、松井宏志氏の肖像画を作成し議員控室に飾ります。

賛成…6人
反対…1人

16万円

反対討論



及川満浩議員
引退された第10代議長の肖像画作成予算について反対します。

賛成討論



松井洋和議員
議員控室にある過去9代の議長肖像画は歴史を紡いでおり、無駄とは言えないものがあります。

これは慣例化している事案ですが、本当に必要なか疑問です。そして鶴居村が住民のために必要な措置として予算化するものとは思えません。昨年、北海道議会では15万円ほどの予算で肖像画を制作することに対し、公費の無駄使いであると世論の批判を受け公費負担をやめました。その際に公費負担をしている都道府県は北海道と東京都だけであると報道されていきました。釧路管内でも、近年引退した議長の肖像画を作成しているところはほとんどないと聞いています。

ゆえに、この予算は不必要と考えます。

また、常勤で十分な報酬をもらっている北海道議会の議長と違い、非常勤としての報酬で議長という重責を担っており、常に議長としてその重責を全うしてこられた方の肖像画作成については認めたいと思います。



佐藤吉人議員
議員として28年間、議長として12年もの間、最近では開村80周年や美しい村の全国大会で議長として村を代表してその重責を全うしている姿を目の当たりに見ていた後輩としては、この件について賛成したいと思えます。



定例会 主な質問

補正予算や条例改正の ここが聞きたい

▽議長肖像画



及川満浩議員

慣例により前議長の肖像画の予算16万円が計上されているが、道議会では公費では支出しないことになりました。必要のない予算では。

▽議会事務局長

歴代議長の肖像画を現在まで作成してきているなど、色々考慮して今回予算計上しています。

▽民有地の取得



東 隆行議員

下幌呂の民有地を購入するのは。

▽総務課長

下幌呂分岐の村有地(4.5haほど)に面した民有地を、今後、村有地を有効活用するために購入します。

▽鶴見台の除雪



佐藤吉人議員

鶴見台の見学場所の木柵をプラスチック製に更新しますが、場所が狭く除雪が出来ないため、観光客が雪を踏みつけてツルツルで危険な状況です。さらに私有地を通る現状にあり、対応策が必要では。

▽教育長

私有地の地権者から話を聞いており、まずは早急に木柵を更新し、除雪についても除雪機が入れない場所の対応をどうするか模索中です。

▽ベトナムと台湾



松井洋和議員

ベトナムと台湾を訪れるが、目的は。

▽産業振興課長補佐

ベトナムには、現地旅行会社が鶴居村を訪れるツアーを募集したところすぐに完売し、追加募集もすぐに完売するなど大変人気があり、観光プロモーション活動に訪れます。

▽産業振興課長

台湾へは昨年、弟子屈町と鶴居村の観光協会と台湾の自転車協会と観光協定を結んでおり、台湾とのサイクルツーリズム事業として訪れます。

▽災害時の燃料



吉田保博議員

各コミュニティセンター4カ所に小型発電機を購入するが、その燃料のストックについては。

▽総務課長

各コミュニティセンターに備蓄している燃料は10ℓほどですが、災害時にはガソリンスタンドと連携を図っていきます。

▽道路の支障木伐採



秋里広志議員

道路の環境整備として支障木の伐採などを行う500万円が計上されていますが、どの程度行うのか。

▽建設課長

昨年度は500万円の予算で2万㎡の面積を行っています。今回は早めに環境整備を行うので、経費を抑えながらさらに広い面積を整備できるのではないかと考えています。



日月潭come! BikeDayに参加し鶴居村をPRします。

意見交換しませんか？

議会では、広く村民と意見を交換する機会を設けています。
希望される方(団体やグループなど)は、議会事務局までお問い合わせ下さい。
議会事務局 0154-64-2511



定例会
議案賛否

9月定例会
審議した議案と結果

| 上程議案 | 賛成：○ 反対：× | 結果 | 松井俊治 | 東隆行 | 松井洋和 | 佐藤吉人 | 及川満浩 | 吉田保博 | 大津泰則 | 秋里広志 | 松井広道 |
|---|--------------|----|------|-----|------|------|------|------|----------------------|---|------|
| 平成30年度決算の認定 | | | | | | | | | (注) 大津議員は入院中だったため欠席。 | (注) 議長は賛否を表明しません。賛否同数の場合のみ議長採決として表明します。 | |
| 一般会計 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 水道事業特別会計 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 農業集落排水事業特別会計 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 国民健康保険特別会計 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 診療所特別会計 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 介護保険特別会計 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 後期高齢者医療特別会計 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 条例の制定・一部改正 | | | | | | | | | | | |
| 印鑑条例の全部改正 住民台帳法の改正により、関連する印鑑条例の全部を改正 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 税条例等の一部改正 税制改正による地方税制等の一部改正による改正 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 10月1日からの保育料無料化に関連する改正 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 保育の必要性の認定に関する条例の一部改正 10月1日からの保育料無料化に関連する改正 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 道路占用料徴収条例の一部改正 10月1日からの消費税増税に関連する改正 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 普通河川管理条例の一部改正 10月1日からの消費税増税に関連する改正 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 多目的運動広場設置条例の一部改正 サッカー場の照明を常設することによる使用料の改正 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 令和元年度補正予算 | | | | | | | | | | | |
| 一般会計(第3号) 主に平成30年度決算の確定と各事業費の増額、新規事業費の計上 | 賛成多数 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | | ○ |
| 水道事業特別会計(第1号) 主に前年度繰越金の確定と職員手当などの増額計上 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 農業集落排水事業特別会計(第2号) 主に前年度繰越金の確定と工事請負費の増額計上 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 国民健康保険特別会計(第1号) 主に前年度繰越金の確定と制度改正によるシステムの改修費の計上 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 介護保険特別会計(第1号) 主に前年度繰越金の確定と介護給付費負担金などの清算による計上 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 人事 | | | | | | | | | | | |
| 教育長の任命(村上明寛氏) | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 教育委員の任命(藤原千晶氏) | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| その他 | | | | | | | | | | | |
| 専決処分事項の指定についての一部改正 議決が必要な5000万円以上の工事の設計変更についての改正 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 報告 | | | | | | | | | | | |
| 平成30年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 意見書(国に提出) | | | | | | | | | | | |
| 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 地方財政の充実・強化を求める意見書 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 道路の整備に関する意見書 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・充実を求める意見書 | 全員賛成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |





6人の議員が11項目の質問

村政のことが聞きたい

一般質問

松井 洋和 議員 P11

- ①人口減少を迎えるが雇用の確保は
- ②野生鳥獣被害対策専門員の配置を

松井 俊治 議員 P12

- ①乳質改善奨励補助金の充実を

秋里 広志 議員 P13

- ①野生鳥獣の被害対策は

佐藤 吉人 議員 P14

- ①役場とみなくるにWi-Fiを
- ②高齢者施設の充実を
- ③「つるぼーの家」周辺の駐車場共用は

吉田 保博 議員 P15

- ①高齢者の運転免許証返納後の対策は
- ②牛が熊に襲われることへの対策は

及川 満浩 議員 P16

- ①保育園に関する意見交換会の状況は
- ②第2期子ども子育て支援事業計画の状況は

一般質問とは、議員が村の行財政全般にわたって、執行機関（村長・教育長）に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

紙面の都合により、内容を要約して掲載しています。



雇用の充実を

村長 地域資源を活かし
雇用を創出

松井

つるい未来創造プラン（第5次総合計画）に滞在型観光推進や6次産業化、新規起業による雇用の創出が重点プロジェクトとして計画されています。

人口減少が少ない本村でも緩やかに人口減少が進んでいることを考えると、総力を挙げて交流人口を増やし、6次産業化や新規起業などにより雇

用を創出しなければなりません。

村もこれまでに様々な施策を講じ、また、新たな計画も考えていることと思いますが、この「新たな雇用創出プロジェクト」についての村長の考えを伺います。

村長

雇用労働環境の現状は、酪農の経営規模拡大による

新たな雇用創出や、鶴居村起業化支援事業の推進

による新規創業者の確保

など、一定程度の実績が

確保されていますが、少

子高齢化の進行などか

ら、地域産業全般で担い

手や後継者が不足してお

り、既存事業者の育成や

地域資源を生かした雇

用の創出に向けた取り組み

が必要であると認識して

います。

テーマに掲げる6次産

業化の推進や滞在型観光

の推進による雇用の創出

については、その可能性

を十分に秘めていると考

えており、より実効性の

ある具体的な取り組みを

模索していきます。

松井

市街地の活性化とあわせて

雇用の創出の推進を。

村長

先進地の事例も参考にしな

がら活性化に繋がる対策を検討します。

野生鳥獣被害対策専門員を配置しては

松井

エゾシカやヒグマ、カラス、

キツネ、たぬきなどの野

生鳥獣の被害はまだまだ

大きい現状にあります。

そこで、本村でも野生

鳥獣被害対策を専門に行

う「野生鳥獣被害対策専

門員」の配置を検討する

ことが必要な時期に来て

いるのではないでしょ

うか。

狩猟免許を持った専門

員の配置検討について村

長の見解を伺います。

とより、被害防除などの

活動にも、地域の中核的

な人材としての活躍が期

待されており、地方自治

体にとっても鳥獣被害対

策の改善に貢献するもの

と認識しています。

本村での人材活用の方

法性について模索してい

ます。

村長

野生鳥獣被害

対策専門員に

ついては、近年全国各地

の自治体などで増えつつ

あり、野生鳥獣に対する

専門的知識を有し、狩

猟技術を持ち合わせた人材

の活用は、捕獲管理はも



野生鳥獣の被害にさらなる対策が必要

まついひろかず
松井洋和 議員

一般質問 松井洋和



乳質改善補助金の充実を

村長 総合的に判断し乳質改善の在り方を検討



まつい しゅんじ
松井俊治 議員

松井 現在、村の乳質奨励金の基準は、体細胞数25万個以下、生菌数1万個以下の出荷乳量1kgにつき、1円以内を支払うことになっていますが、今年度の予算額は前年度から200万円減の500万円となっています。

乳質奨励金にこれほどの予算を計上している自治体は他に例がなく、酪農家の経営に大きなメリットになっていることは、十分に認めているところです。

しかし、ここ数年の村の平均体細胞数は平均23万個くらいで、決して



乳質日本一を目指して！

満足のいく数字ではありません。鶴居村は日本一のチーズを作り、乳質もかつて日本一だった時もありました。今一度、日本一の乳質の鶴居村を目指してはどうでしょうか。

例えば体細胞数15万個以下の出荷乳量に対して、プレミアム奨励金のような施策をとるなどして乳質の向上を図ることも必要と考えますが、村長の考えを伺います。

村長 乳質奨励事業は、昭和61年度の制度創設以来、長きに渡り生産者を支援してきました。この制度は、生産者の所得を補償するものでなく、良質乳の生産拡充による食の安心安全を目的とし、より一層の乳質改善を求めるものであり、今後も必要な施策として認識しています。

そこで、プレミアム奨励金については、さらに

乳質向上につながるという理解していますが、村としては、生産者すべてが乳質改善に対する意識や意欲を維持し、生産者ごとの乳質に差が生じないことを最も理想としています。この事業の基準に満たない生産者全体の底上げが今後必要であり、乳牛の個体管理や良質な自給粗飼料の確保、さらに、生乳生産施設の環境整備などに目を向けていかなければならないと考えます。

あらゆる角度から今後の乳質改善について、さらに検討を進めたいと考えています。

松井 新たな支援対策としては、どのような。

村長 乳質改善に限らず、どのようなニーズがあるか調査した上で検討したい。

表紙の写真



鶴居小学校の

学芸会

10月12日に鶴居小学校で行われた学芸会の一コマです。

4年生の劇「じゅげむじゅげむ・初天神」は、とても上手に落語の世界観が表現されていて、会場内も笑いにあふれていました。

※初天神とは、天満宮に初詣に行く親子のドタバタを描いた落語の演目です。



野生鳥獣の被害対策は

村長 適切で効果的な対策を

秋里

最近、標茶町で乳牛がヒグマに襲われており、本村の酪農家にも大きな衝撃となっています。

農作物の被害について、北海道の資料によると、エゾシカの食害が突出して多く、29年度ではエゾシカの個体数は約90万頭前後とされ、農林業の被害額は約39億3千万円、振興局別では釧路が29%で一番多

く、作物別では牧草が52%と大半を占めていると報告されています。本村でも、実態としてエゾシカは増えていると思われ

ますし、食害も広がっていると思われる。そこで3点伺います。

①村で行っている野生鳥獣による農作物などの被害状況調査の直近の状況と推移について。

②村で行っている被害防止対策と課題について。

③ヒグマ対策から家庭菜園での被害対策について。

村長

直近の農作物などの被害状況と推移について、村では毎年春に村内の酪農家を対象に、前年度の野生鳥獣による被害状況調査を実施しており、平成

30年度は、村全体の被害総額が8080万円ほどで、エゾシカによる被害額は7950万円ほどとなっています。いずれも前年と対比すると2割程度減少しています。

次に被害防止対策と課題については、村猟友会の会員を鳥獣被害対策実施隊員として任命し、通年での捕獲駆除を実施しており、熊やキツネ、タヌキについては、村内各地域に捕獲わなを設置するなどの対策をしています。

また、ヒグマ対策については、箱わな設置によるヒグマ捕獲対策の徹底強化を図っていますが、家庭菜園などの被害防止については、対策をしていません。

羅白町や標茶町での家畜などの被害が相次ぐなど、大きな危機感を持っており、今後、他の自治体の取り組みなども参考にしながら、適切で効果的な対策について、関係専門機関などの助言、指導を求めたいと考えています。

秋里

村が被害状況調査の結果として示している金額はどのような方法で行われるのか。

村長

毎年春に、各農家に調査表を配布しています。しかし、回収率は低く18%位であり、被害状況の調査方法などの再検討が必要と思っています。



あきさとひろし 秋里広志 議員



エゾシカによる牧草被害が深刻

議会だよりは要約されています。
臨場感ある本会議場へお越しく下さい。
議会の傍聴お待ちしております。
次回定例会は12月10日(火)10時～役場2階 (予定)



「みなくる」にWi-Fiを

村長 整備の検討を進めたい



さとうよしひと 議員
佐藤吉人 議員

佐藤 現在、代表的な鶴居村役場やふるさと情報館にはWi-Fi環境がないとのこと。役場庁舎は災害発生時に避難場所として指定されている施設でもあり、会議や講演会などにも使用されています。役場庁舎や情報館にもWi-Fiを設置する必要がありますと思いますが、見解を伺います。



ふるさと情報館「みなくる」にWi-Fiを

村長

役場庁舎は、基本的には職員が執務を行う行政施設であり、現状では個人情報などの秘匿情報を取り扱うことから、情報セキュリティを図る観点から、広く一般に開放したWi-Fi環境を整備することは難しいと判断しています。しかし、総合センターは、講演会や各団体の集会などに利用されているほか、災害時には避難場所として開放されるなど、不特定多数の利用が見込まれています。また、ふるさと情報館も、簡易軌道の北海道遺産登録や鶴居村図書館のオープンなどにより、観光客や図書館利用者の増加が見込まれており、今後、総合センターとふるさと情報館のWi-Fi整備の検討を進めたいと考えています。

高齢者施設の充実を

佐藤

村内には家事や調理ができなくなった場合などに入居できる、サ高住などの民間施設はありません。長く住み続けた鶴居村で暮らすために、施設入所前の高齢者を対象とした施設の設置や対策が可能なのか伺います。

村長

「サービス付き高齢者向け住宅」の利点や必要性は理解していますが、専門資格を有した常勤職員が確保や平均的な入居費用を考慮し、現状、村がその整備を行うことは難しいと考えます。

つるぼーの家周辺の駐車を共用しては

佐藤

つるぼーの家の駐車場にある看板に、車が接触する事例が見られます。看板の位置を移動したり、形状を変えることはできないでしょうか。

村長

看板については、移動や形状の変更は考えていません。看板周辺にポールを設置してから事故は発生していません。

また、隣接する駐車を共用すること、適切な誘導看板の設置検討について伺います。

次に、駐車の共用は難しいと考えています。また、駐車が混雑している場合は、つるぼーの家の第2駐車場へ誘導などを図りたい。



運転免許証返納状況と対応を

牧野、村内農場などの熊の対策は

村長 個別対応は実施していない

吉田 高齢者の運転免許証返納状況についてと、免許証を返納した高齢者について何らかの対応をされているのか伺います。

「電動アシスト付き三輪自転車」が販売されており、買い物や近隣住民との交流に移動手段として有効であると考えます。村での購入貸付や購入補助などの支援について、「鶴居村地域公共交通

また、免許証が不要の「電動アシスト付き三輪自転車」が販売されており、買い物や近隣住民との交流に移動手段として有効であると考えます。村での購入貸付や購入補助などの支援について、「鶴居村地域公共交通

「電動アシスト付き三輪自転車」が販売されており、買い物や近隣住民との交流に移動手段として有効であると考えます。村での購入貸付や購入補助などの支援について、「鶴居村地域公共交通

また、免許証が不要の「電動アシスト付き三輪自転車」が販売されており、買い物や近隣住民との交流に移動手段として有効であると考えます。村での購入貸付や購入補助などの支援について、「鶴居村地域公共交通

また、免許証が不要の「電動アシスト付き三輪自転車」が販売されており、買い物や近隣住民との交流に移動手段として有効であると考えます。村での購入貸付や購入補助などの支援について、「鶴居村地域公共交通

次に、「電動アシスト付き三輪自転車」の購入補助や貸付などによる支援については、高齢者のニーズを調査・把握し、今後の検討課題として考えています。

「鶴居村地域公共交通プラン」の進捗状況は、骨子の素案完成を目指しているところであり、素案が定まる9月から10月にかけて住民説明会を開催し、年度内のプラン策定を目指します。

熊は一晚で数十キロ移動するといわれていますし、まして一度牛の味を覚えた熊は牛を探して、より遠くまで移動すると思われる。

また、春から村内各地区でわなの設置によるヒグマ捕獲を行ってきたが、8月20日に茂雪裡地区でオスのヒグマ1頭を捕獲しています。

今後状況が悪化した場合には、預託放牧の中断なども視野に入れ、釧路丹頂農協を通じてヒグマ出没情報の提供を図るとともに、家畜の飼養管理について、一時的に放牧を控えるなどの注意喚起を促したところです。

吉田 隣町の標茶町で牛が熊に襲われています。放牧中に襲われた牧場からはすでに退牧されましたが、襲った熊はまだ駆除されていないようです。

現在の鶴居村の状況、特に鶴居牧野と各農場にいる牛の熊対策について、村長の見解を伺います。

また、春から村内各地区でわなの設置によるヒグマ捕獲を行ってきたが、8月20日に茂雪裡地区でオスのヒグマ1頭を捕獲しています。

今後状況が悪化した場合には、預託放牧の中断なども視野に入れ、釧路丹頂農協を通じてヒグマ出没情報の提供を図るとともに、家畜の飼養管理について、一時的に放牧を控えるなどの注意喚起を促したところです。



よし だ やすひろ
吉田保博 議員

吉田 免許証返納者などが村を離れなくとも楽しく過ごして行けるような配慮を。

この村で最後まで楽しく過ごして行けるようになれる限りの対応をしたい。

村長 この村で最後まで楽しく過ごして行けるようになれる限りの対応をしたい。

この村で最後まで楽しく過ごして行けるようになれる限りの対応をしたい。

この村で最後まで楽しく過ごして行けるようになれる限りの対応をしたい。

この村で最後まで楽しく過ごして行けるようになれる限りの対応をしたい。



箱わなで捕獲した熊

新保育園の意見交換会は

村長 統合を選択肢に合意形成を図る



おいかわみちひろ
及川満浩 議員

及川 来年度、鶴居保育園は新しく建設される子育て支援施設に移行されます。それにもない幌呂保育園の存続について幌呂地区の住民や関係団体、下幌呂地域の住民との意見交換を実施しています。

この意見交換会を通じて、村として両保育園の存続に対して統廃合などの一定の方向性を見いだせたのか伺います。

また、この意見交換における要望などをどのように受け止めているのか伺います。



完成が待ち遠しい新保育園

村長 地域との意見交換会は、6月以降、幌呂地区で2回、下幌呂地区で1回、そして、幌呂保育園に通園する園児の保護者に対して1回行っており、幌呂保育園の施設の現状や今後の入園対象児の見込数を提示しながら、基本的な考えとして、統合を視野に入れた説明を行っています。

統合に関しては幌呂、下幌呂両地区ともに明確な反対意見はなく、来年4月の両保育園の統合も選択肢に入れながら、保護者や地域の合意形成を図ったうえで、今後の確な判断を行うこととし、意見交換会で伺った村の保育事業に関するご意見については、今後の参考として生かしたいと考えています。

一般質問 及川満浩

及川 統合後の支援施設運営内容を示されていないと聞くが。

村長 その点については内部検討中ですので提示できませんでした。

第2期子ども子育て支援事業の計画の状況は

及川 現在、「第2期子ども子育て支援事業計画」が来年度の制定に向け進んでいることと思います。

在、集計作業に取り組んでいます。

また、今月末に開催する第2回会議では、委員に対する説明を行い、国が定める「基本指針」に基づいた第2期計画の素案などを作成し、今年度内の計画策定を目指しています。

現状では、計画素案などが完成していないため、その内容をお答えすることができません。

今後、時代に合った子育て支援に関する村の施策に反映できるよう、努力したいと考えています。

村長 7月中旬に、小学生以下のお子さんがある家庭に対しニーズ調査を行い、現

在、集計作業に取り組んでいます。



第4回臨時会

10月16日に臨時会を開会しました。

契約1件、人事案件1件の議案審議を行いました。すべての議案が原案通り可決されました。

▽固定資産評価審査委員会委員の選任

市町村に置かれる行政委員会の委員です。

▽工事請負契約の締結

市長とは独立した中立的・専門的な立場から固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服審査と決定その他の事務を行う委員会です。

契約工事名：鶴居西公共エリア既存施設解体工事
契約の方法：指名競争入札
契約の金額：1億1305万8千円
契約の相手：株式会社 山口工務店



▽竹中憲之さん(61歳)

▽総務大臣表彰

前議長の松井宏志さんが多年の議長としての功績が認められ総務大臣から表彰されました。

また、北海道町村議会議長会からも多年の功績が認められ表彰されています。



広報広聴常任委員会

読んでもらえる議会だよりを目指して

8月20日に札幌で全道議会広報研修会が開催されました。

鶴居村議会の広報広聴常任委員会が新しいメンバーになったこともあり、「議会だより」について研修してきました。



全道から多くの広報担当議員が集まり、議会だよりを勉強中。



講師の豊田健一さん

今回の講師は「月間総務」編集長の豊田健一さんで、今までの講師とは違った視点で講義されていて、とても勉強になりました。

ご意見を議会へ

村政について意見や要望がある場合、どなたでも議会に「請願」や「陳情」として文書により提出することができます。

請願書・陳情書は随時受付しています。



産業 常任委員会

10月9日に産業常任委員会を開催しました。

今回は、台湾の自転車協会と交流を結ぶなど、今後期待されている自転車観光を調査するため、HOTEL TAIRTOで行っている自転車観光ツアーを体験しました。

坂道もすいすい

オフロードタイプの電動自転車に乗って、フットパスのコースにもなっている林道を走行します。

参加者の全員が電動自転車に乗ったことがなく、山道を自転車で行くかとても不安でしたが、急傾斜の砂利道を苦も無くすいすいと登っていく電動自転車にはとても感動を覚えられました。



常任委員会

住民の声（P20） からのつづき

僕は自転車文化をなんとか鶴居村に定着させるために民間で独自に活動を行っています。そして、この夏新たに鶴居サイクルクラブ（ピリカ）を立ち上げ、鶴居村に自転車の文化を根付かせ、自転車でも町おこしをするきっかけ作りになればと団体を立ち上げました。只今、自転車を主軸とした大きなイベントを計画中です。

近年、自転車活用促進法の制定を受けて、各地でサイクルツーリズムを活性化させる動きが活発化しています。自転車は2輪で走り、生身の体をむき出して乗る乗り物でももちろん危険も伴いますし、免許もありません。法律や決まりもあまり知られていません。僕は一人の自転車乗りとして自転車の正しい乗り方や、サイクリング中に起こる危険性、そしてその対策など、より安全なサイクリングを行うために地元サイクリストの力を借り



和田貴義さんが企画したサイクリングイベントの開会式の模様です。



電動アシスト付きマウンテンバイク型Eスポーツバイク

電動自転車で新



絶景を見ながら

鶴居村の自然の中を自転車に乗りながら体験でき、途中休憩しながら鶴居ならではの風景を満喫できるオフロードタイプの電動自転車のガイドツアーには、大きな可能性を感じるとともに、今後、魅力的なコースの選定や情報発信により滞在型観光推進の目玉になると感じました。

また、自転車を通じて台湾との結びつきを強化し、観光客がたくさん来てくれるように、引き続きインバウンド観光推進に注視していきたいと思っています。



僕自身も釧路サイクリング協会の理事として、そして日本サイクリング協会公認のサイクリングリーダー、指導者として、安全にサイクリングを行えるように鶴居村に正しいサイクリング文化を定着させ、鶴居村の村民の皆さんにも自転車という一見身近なようで奥深く、ちゃんと知ると凄く楽しいサイクリングと知ってもらう！そう思っています。



和田貴義さんとHOTEL TAITOさんホームページのQRコードです。



最後に、来春にはHOTEL TAITOの敷地内に、ツアーデスクや鶴居村のサイクリング情報の発信地としてのサイクルステーションを併設したギャラリーがオープン予定です。そこには電動アシスト付きのマウンテンバイク型Eスポーツバイクや、クロスバイク、ロードバイクを使用したアクティビティや、試乗も出来るようになります。

また村内を走るサイクリングイベントの案内や、鶴居サイクルクラブの主催するサイクリングイベントも随時告知します！

スポーツタイプの自転車をお持ちの方、これから購入を検討されている方、単に乗ってみたい方、どんな方でも試乗や相談にきてください！そして村民の皆さん！この素晴らしい環境で自転車に乗らないのはもったいないです！一緒に自転車に乗みましょう！

常任委員会



自然豊かな鶴居村を 自転車聖地に！

住民の声

HOTEL TAITO 有限会社泰都

専務取締役 和田 貴義 さん



生まれも育ちも鶴居村で、父は同じく会社の代表取締役であり、写真家の和田正宏です。

幼い頃から父の撮影に付いて回り、村内や釧路湿原周辺の絶景スポットや野生動物が多く出没するポイントを見て来ました。小学生になると、もらったマウンテンバイクで毎日のように村内を縦横無尽に走り回っていました。当時の僕には、テレビゲームや何よりも自転車が最高のおもちゃで、自転車に乗って毎回見たことのない場所や、お気に入りの絶景スポットに行くのが何よりも楽しくて幸せでした。

20歳の時にこの鶴居村に帰省した時は旅館泰都からHOTEL TAITOになっていて、父は

早朝のネイチャーガイドを変わらず行っていました。ネイチャーガイドの手伝いと会社経営の勉強をしながら、僕は思いました。この鶴居村では冬は全国、全世界から沢山の人が訪れるのに、夏は冬に比べるとかなり少ない。知床方面へ行くための通過型観光地とまで言われる程で、なぜ？鶴居村には一年中タンチョウが居るのに。冬には見られない素晴らしい環境もあるのに！もっと鶴居村の素晴らしい自然環境を何か今までにない新しい形の体験型アクティビティで広めたい！そう思っていた時に出会ったのがロードバイクでした。

自転車は徒歩よりももちろん速くて短時間で遠くへ行けるし、ロードバイクは普通の自転車と比べてより速く、より遠くに行ける上に肌で自然を感じられる！最高の乗り物だと思いました！

ロードバイクを購入後すぐに、サイクリストの聖地と呼ばれている愛媛県と広島県を結ぶ「しま

なみ海道」に行ってみました。自分のロードバイクを持っていき、2日間で合計約200km以上走りました。特に、愛媛県今治市から広島県尾道までの道中で会う人々や施設が自転車乗りに優しく、インフラがきちんと整備されていて、さすがサイクリストの聖地！と思いました。

しかし逆に言うとうんフラ以外では、鶴居村や釧路湿原周辺でもサイクリストの聖地になりうるということも同時に分かりました。「日本最大の釧路湿原国立公園」「特別天然記念物タンチョウの生息地」「北海道開拓の歴史」「アイヌ文化」これだけの地域資源が鶴居村にはあります。それに比べて「しまなみ海道」は、巨大な橋を何本も渡り島をつないでいます。いわば人間の作ったものを使っています。

では鶴居村や釧路湿原はどうでしょう？

道さえあれば他は手つかずの自然です。莫大な費用をかけて作った「しまなみ海道」に引けを取

らない環境が鶴居村にはあります！これは行ける！と確信を持ち鶴居村に戻りました。

それからは、鶴居村を走る他地域や地元釧路管内のサイクリング情報をインターネットで隅々まで探し、連絡を取り、一緒に走らせてもらえないか？もし良ければ案内させてもらえないか？とお願ひし、去年は述べ人数約120人を案内しました。そして今年さらにも多くのサイクリストに鶴居村の深いところまで走っていただくとうと、1泊2日のサイクリングイベントを試験的に行い参加者から大好評をいただききました。このイベントでは飲食、宿泊、入浴は鶴居村の施設を利用しており、今後の町おこしにも大いに貢献すると思えます。

(P18へつづく)

それからは、鶴居村を走る他地域や地元釧路管内のサイクリング情報をインターネットで隅々まで探し、連絡を取り、一緒に走らせてもらえないか？もし良ければ案内させてもらえないか？とお願ひし、去年は述べ人数約120人を案内しました。そして今年さらにも多くのサイクリストに鶴居村の深いところまで走っていただくとうと、1泊2日のサイクリングイベントを試験的に行い参加者から大好評をいただききました。このイベントでは飲食、宿泊、入浴は鶴居村の施設を利用しており、今後の町おこしにも大いに貢献すると思えます。

(P18へつづく)



発行責任者 議長 松井広道
 委員 長 松井洋和
 副委員長 松井俊治
 委員 長 吉田保博
 委員 員 佐藤吉人

広報広聴常任委員会



間伐と間伐材の有効利用を促進して健全な森づくりに貢献します。